

— 高松塚古墳壁画を伝える —

発見から石室解体、 修理を経て

2022 / 10.22 [土] 13時00分～16時05分

有楽町朝日ホール

東京都千代田区有楽町2-5-1 有楽町マリオン11F
[アクセス] <https://www.asahi-hall.jp/yurakuchō/access/> ▶▶



[定員] 600名 (先着順)

講演資料集は有償(1部500円)で販売します。
※参加ご希望の方はホームページからお申込みください。

参加費
無料

事前申込制

- 13:00～13:05 開会挨拶
- 13:05～13:25 世紀の発見、壁画の劣化そして石室解体に至るまで
■ 高妻 洋成 (奈良文化財研究所副所長)
- 13:25～14:05 石室解体事業と発掘調査—国宝壁画の救出—
■ 廣瀬 覚 (奈良文化財研究所都城発掘調査部飛鳥・藤原地区考古第一研究室長)
- 14:05～14:25 高松塚古墳壁画の材料調査
(休憩)
■ 犬塚 将英 (東京文化財研究所保存科学研究センター分析科学研究室長)
- 14:35～14:55 壁画の保存修復—国宝絵画としての修復処置—
■ 早川 典子 (東京文化財研究所保存科学研究センター修復材料研究室長)
- 14:55～15:10 高松塚古墳の仮整備と公開活用
■ 中島 義晴 (奈良文化財研究所文化遺産部景観研究室長)
- 15:10～16:00 総合討論 高松塚古墳壁画と文化財保護 (これからの高松塚古墳)
■ 齊藤孝正 (東京文化財研究所長)
■ 本中 眞 (奈良文化財研究所長)
■ 早川 泰弘 (東京文化財研究所副所長)
■ 高妻 洋成 (奈良文化財研究所副所長)
■ 建石 徹 (東京文化財研究所保存科学研究センター長)
- 16:00～16:05 閉会挨拶



修理前の西壁女子群像



修理後の西壁女子群像



お申込み・お問い合わせ先

奈良文化財研究所 第14回東京講演会 事務局 (株式会社業務渡航センター内)

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-5-6 りそな九段ビル5F

TEL: 0120-555-273 FAX: 075-223-2801

Eメール: nabunken@gtcenter.co.jp URL: <https://gtcenter.jp/nabunken/>

【主催】独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所

【共催】独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所

【後援】文化庁、国土交通省近畿地方整備局国営飛鳥歴史公園事務所、奈良県、橿原市、桜井市、明日香村、世界遺産「飛鳥・藤原」登録推進協議会

